

「高信頼多機能ウェアラブル・バイタルサインセンサ」普及啓発 第二回「トークセッション」のご案内

社会の複雑化・高齢化とともに、「精神・神経領域」における患者数は増加しており、また疾患啓発の進展に伴って、国民の精神・神経領域に関わるQOLへの関心も高まっています。厚生労働省も、平成24年の医政指発0330第9号において、医療提供体制構築に際し重点を置く疾患等として「5 疾病・5 事業及び在宅医療」を定めており、「精神疾患」をがんなどと並ぶ5疾病の一つに挙げ、その対策を講ずべき重要な疾患と位置づけています。そこで今回は、精神・神経領域に大きな影響を及ぼす「睡眠」と、更年期に関係する「自律神経バランス」をテーマとし、医工連携のさらなる充実を目的に「トークセッション」を開催します。

開催概要	日時	2015年6月19日(金) 14:30～18:30
	会場	明治薬科大学 剛堂会館ビル 第2会議室 東京都千代田区紀尾井町3-27 (「麴町駅」徒歩5分、「半蔵門駅」徒歩8分、「永田町駅」徒歩10分、「四ツ谷」駅徒歩15分)
	参加費	無料
	代表世話人	多摩大学 大学院 研究開発機構 医療・介護ソリューション研究所 所長 教授 真野 俊樹 氏

主なプログラム(予定)

14:30～14:35	開会挨拶	(株)ニューチャーネットワークス 宮本 勵
14:35～14:40	主催者代表挨拶	(株)ニューチャーネットワークス 代表取締役 高橋 透
14:40～15:10	「高信頼多機能ウェアラブル・バイタルサインセンサによる睡眠や自律神経バランス測定について」	(株)東芝 ヘルスケア社 ヘルスケア開発センター ウェアラブルセンシング担当参事 鈴木 琢治 氏
15:10～15:40	「自律神経バランス測定によるセルフケアの意義」	産業医科大学 医学部 副学長 柳原 延章 氏
15:40～16:10	「睡眠の障害が関係する様々な疾患、及びバイタルサインと保健指導の連携」	北里大学 大学院 医療系研究科産業精神保健学 教授 田中 克俊 氏
休憩		
16:30～17:20	医療・法曹・研究職者等によるトークセッション	<ul style="list-style-type: none"> ●北里大学 大学院 教授 田中 克俊 氏 ●産業医科大学 医学部 副学長 柳原 延章 氏 ●新エネルギー・産業技術総合開発機構 岸田 裕司 氏 ●中外合同法律事務所 赤羽根 秀宜 氏 ●帝京平成大学 薬学部 教授 井手口 直子 氏 ●(株)東芝 ヘルスケア社 鈴木 琢治 氏 ●(株)ニューチャーネットワークス 代表取締役 高橋 透 ●ファルメディコ(株) 代表取締役 狭間 研至 氏 ●北海道大学 大学院 情報科学研究科 特任教授 南 重信 氏 <p style="text-align: right;">※ご所属五十音順</p>
17:20～18:10	参加者代表によるトークセッション	
18:10～18:30	質疑応答	

※演題・講演者名・スケジュール等は、予告なく変更される場合があります。ご了承ください。

問い合わせ	<p>株式会社ニューチャーネットワークス (事務局) 〒102-0083 東京都千代田区麴町三丁目2-5 垣見麴町ビル別館 TEL: 03-3222-4557 FAX: 03-5226-8944 電子メール: seminar@nature.co.jp</p> <p>※本トークセッションでは、様々な業種や職種の方のご参加を念頭に、業種や職種ごとに定員などを設定しており、定員に達した場合など事務局都合によりご参加いただけない可能性もございます。予めご了承ください。</p>
-------	--

※本トークセッションは、経済産業省所管 国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(以下「NEDO」)の委託事業(普及・広報)の一環として開催します。

■会場案内図:



明治薬科大学 剛堂会館ビル 第2会議室（東京都千代田区紀尾井町 3-27）
東京メトロ「麹町駅」より徒歩 3分、「半蔵門駅」より徒歩 5分、「赤坂見附駅」より徒歩 10分、
JR 四ツ谷駅 麹町口から 徒歩 10分